

オルゴール・ファンタジア(長崎)

オルゴールの原型は、教会の鐘を自動的に鳴らすための「記録」にあつたともいわれています。その組織の本源はオランダ。長崎にオランダの町を再現した「ハウステンボス」にも、記録やオルゴールの博物館があります。そのひとつ「オルゴール・ファンタジア」は、オランダの自動演奏楽器博物館館長のコレクションを中心としたオルゴールとストリート・オルガンの博物館。ホールでは自動楽器によるコンサートも。
 ●長崎県佐世保市ハウステンボス町「ハウステンボス」内 ☎0956(27)0001



▲4階の展望台からは、ハウステンボスの雄大な景色が一望できる。また、1階にはストリートオルガンの展示も。写真：長崎県観光局



▶1階ホールでは生のストリートオルガンの演奏も開催される。

ホール・オブ・ホールズ(山梨)



▶オルゴールと花とをテーマにしたストリートオルガンの展示も。



▲ホールの中心には、1991年に完成した「ホール・オブ・ホールズ」の展示も。写真：山梨県観光局

ホテルやクラフトショップなどが集まった「集木の村」の博物館は、世界のアンティーク・オルゴールを集めたものになりました。清里高原の乾いた空気と使込まれたオルゴールボックスの木肌はなんとなく相性がいいようで、今日も、方々くも絶大なオルゴールの響きを絶かしてくれています。清里駅近くの道を連れ、八ヶ岳の自然に囲まれた中でオルゴールたちの演奏に耳を傾けてみるのも、ステキな秋の過ごし方なのでは？
 ●山梨県北都賀郡清里町清里集木の村 ☎0541(48)3535 火曜休 入館10時～17時 入館料600円

オルゴールの小さな博物館(東京)



▲シリンダー(円盤)に代わり、ディスク(円盤)を使うオルゴール。
 ▲手紙を書いているうちに音取りしてしまふ、オルゴールつき自動人形。



百日合の静かな可憐な中にたたずむ、その名のとおり「小さな博物館」つたのからまる建物。元はオーナーの住居でもあったとか。1730年代から現代までの二百数十台のコレクションの中から、シリンダー・オルゴール、ディスク・オルゴール、自動オルガン、自動人形(オートマタ)などの代表作を、一日2回映かせてくれる。まさに観念のオアシスといった感じの場所です。スタッフもオーナーの二家族中心で「知り合いのお宅におじゃましてオルゴールを聴かせていただく」といった、温かい雰囲気の博物館です。
 ●東京都文京区日台台3の25の14 ☎03(3941)0008 土曜・日曜・祝日休 開館13時30分～14時10分と15時～15時40分 入館料800円

▲小さなスペースからこそ、オルゴールのユニークな動きも手に取るようにわかります。
 ●場所は、清里高原清里町清里集木の村「集木の村」の中心にあり、一日2回の上映時間に合わせてご来館を。

ORGEL TRIP

NON-NO TREND REPORT

小樽オルゴール堂2号館(北海道)



ショップ専門の1号館に続き、去年の秋オープンした2号館は「アンティークミュージアム」と名づけられているとおり、約200坪(約90平方メートル)という広々とした空間に世界各国のアンティークオルゴール、自動からくり人形、オーケストラ(自動演奏装置)が展示されています。シュモア父子の傑作「羊子をする少女」、ペルトランの有名な「ジャムの少年」、ランプを手紙を書く「ピエロ・エキリヴァン」も、しかも見ただけではなく演奏も楽しめるのです。ほかにはない貴重品が多いのも人気の理由。
 ●北海道小樽市色内1の3 ☎0134(34)3913 無休 開館9時～19時 入館料大人800円、子供(小学生以下)400円



▲4号館の北海道の風景、ゆったりとした気持ちでアンティークのオルゴールを鑑賞。
 ▲1号館に隣接したミュージアム・ショップは、お土産も手に入る定番を揃えています。

那須オルゴール美術館(栃木)

▼12枚のディスクを自動的に演奏できるアメリカ製のディスク・オルゴール。



▲オルゴールから音響機への移行期には、こうした音響機用型オルゴールというものも存在した。
 ▲七宝の装飾が美しいミュージカル・ロードボックス。スバルを開けると小箱がでてきてくれます。
 清里高原の豊かな自然の中、ドーム型の趣モダンな建物とノスタルジックなオルゴールとの対比が目を見せます。今年の4月にオープンしたばかりの館内は、無機質なコンクリートとぬくもりのあるオルゴールの音色とが不思議にマッチして、独特の雰囲気が醸成されています。広い空間の中に展示された百点あまりのオルゴールは、スイス、ドイツ、アメリカなどで作られたものがほとんど。
 ●栃木県那須町一ツ橋270の21 ☎0287(78)2735 月曜休 開館9時～19時 入館料1000円

▶オルゴールの美術館は、145坪に1回開かれる。

音のテーマ館(群馬)



▲群馬の事二記念館とは対照的な「音のテーマ館」。



▲4号館の音のテーマ館は、音のテーマ館の中心にあり、音のテーマ館の中心にあり、音のテーマ館の中心にあり。

オルゴール博物館の美しき世界